



このパンフレットは、原料販売の業務用資料で、一般に販売される製品宣伝等にデータ使用は出来ませんのでご注意ください。



株式会社 エル・エス コーポレーション
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 13-4-5F
TEL 03 (3662) 7941 FAX 03 (3662) 7495
request@ls-corporation.co.jp
<https://www.ls-corporation.co.jp/>

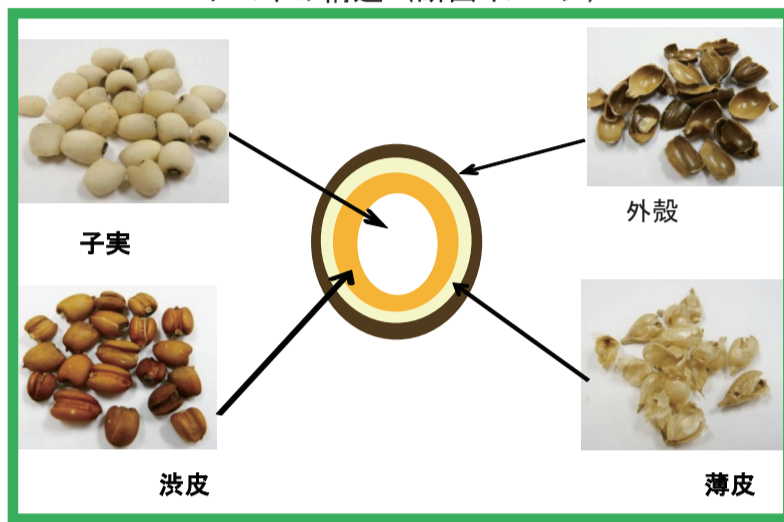
高機能な健康・美容素材 **ハトムギ CRD SD 粉末**

ハトムギ CRD SD 粉末

ハトムギ CRD SD 粉末とは？

「ハトムギ CRD SD 粉末」とは、国産ハトムギを 100% 使用した商品です。
ハトムギの外殻、薄皮、渋皮、子実を酵素処理し、抽出した成分を粉末にしたものです。
CRD とは、Coix-seed Reactive Derivatives (ハトムギ反応生成物) を意味します。

ハトムギの構造 (断面イメージ)



酵素処理抽出

高機能ハトムギ CRD エキス

ハトムギ CRD SD 粉末

ハトムギとヨクイニン

「ヨクイニン」は、ハトムギの皮を除いた実で、古くからお肌のために用いられてきた生薬です。



ハトムギCRDエキスの特許(特許第3590042号)腫瘍またはヒト乳頭腫ウイルス性疾患の予防剤または治療剤

ハトムギのチカラ

ハトムギ各部分の PBL に対する Cytotoxicity Test (ハトムギ各部分の抗ウイルス・抗腫瘍活性)

	ハトムギ各部	cytotoxicity (%) (mean ± SD)
1	ヨクイニン(子実)	4.5 ± 0.5
2	殻のみ	5.2 ± 1.0
3	ヨクイニン(渋皮つき)	14.0 ± 9.9
4	渋皮のみ	44.8 ± 7.8
5	薄皮のみ	73.8 ± 7.0
6	ハトムギ(外殻・薄皮・子実)	76.8 ± 5.2
7	生理食塩水のみ(対照群)	7.3 ± 1.8

ハトムギはヨクイニンよりも、抗ウイルス・抗腫瘍活性が高いことが明らかになりました。

※1~6のハトムギ各部の熱水抽出物 50mg/ml とし、その 25μl を Peripheral Blood Lymphocyte (PBL) に添加し、1 時間後の cytotoxicity。

効果約 17 倍!!

ヨクイニン(子実)のみの摂取と比較して
ハトムギ(外殻・薄皮・子実)の効果は
約17倍高いことがわかりました。

症例集

摂取事例

産婦人科の医学博士が、ハトムギ食(全粒使用)に偶然めぐり会い、大学で薬学博士らと研究し、ハトムギ食品素材 CRD が誕生しました。

臨床試験結果の一部を掲載しております。

ハトムギ CRD SD 粉末の基礎研究・臨床試験・安全性評価については、様々な学術論文によって裏付けされています。

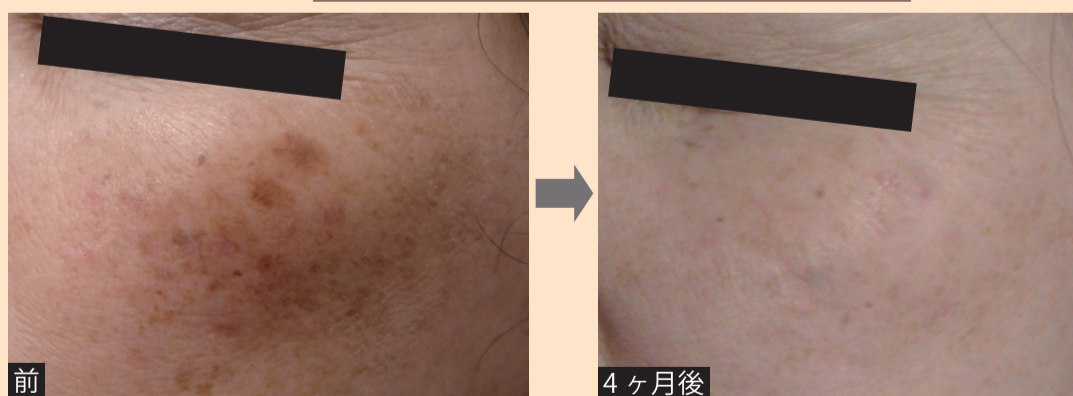
詳細等はお問い合わせください

ニキビ 20 歳 男性



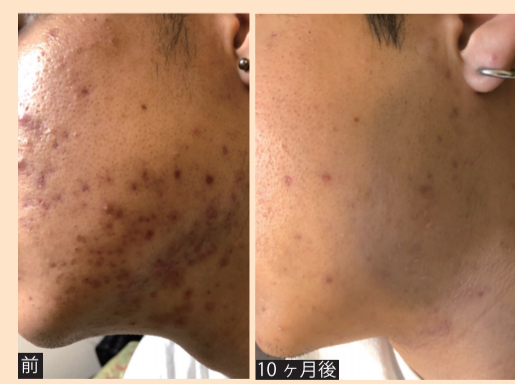
日本補完代替医療学会誌. 2019;16(2):119-126.

色素沈着(頬) & 目元の小じわ 女性



日本補完代替医療学会誌. 2018;15(2):85-90.

ニキビ 20 歳 男性



日本補完代替医療学会誌. 2019;16(2):119-126.

上記データの 複写・転用は厳禁

ハトムギ CRD SD 粉末

製品名	ハトムギ CRD SD 粉末		
製造工程			
原材料表示例	ハトムギエキス末 (国内製造)		
用途	栄養補助食品	保存方法	高温多湿を避け、冷暗所に保存
荷姿	10kg 入り	賞味期限	製造日を含む 570 日 (約 1 年 7 ヶ月)
摂取目安量	1 日当たり 1,000 ~ 4,000mg		

規格

項目	規格	試験方法
外観	淡黄～淡褐色粉末	目視検査
匂い・味	特有臭・味あり	官能試験
乾燥減量 wt%	6.0以下	常圧加熱乾燥法
ヒ素 (As ₂ O ₃ として) ppm	2.0以下	原子吸光光度法
重金属 (Pbとして) ppm	20.0以下	硫化ナトリウム比色法
一般細菌数 CFU/g	3,000以下	標準寒天平板培養法
大腸菌群	陰性	BGLB 法

安全性

- 単回経口投与試験 (ラット雌雄) : 無毒性量 >2,000mg/kg
- 28日間反復経口投与試験 (ラット雌雄) : 無毒性量 >2,000mg/kg/day
- 変異原性試験 (Ames 試験、MLA 試験、マウス小核試験) : 陰性
- 残留農薬試験: 23項目 検出されず^(注)

(注) ハトムギの分析結果

このパンフレットは、原料販売の業務用資料で、一般に販売される製品宣伝等にデータ使用は出来ませんのでご注意ください。



株式会社 エル・エス コーポレーション

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 13-4-5F

TEL 03 (3662) 7941 FAX 03 (3662) 7495

request@ls-corporation.co.jp

<https://www.ls-corporation.co.jp/>